

令和5年度



園だより



文京区立根津幼稚園

令和6年の幕開け～辰年がよい年となりますように～
新年あけましておめでとうございます

園長 小島 喜代美

穏やかな初日の出とともに令和6年（2024年）がスタートしました。皆様は、どのような新年を迎えられましたか。久しぶり家族団らん、のんびりとしたひと時を過ごされた方も多かったのではないかと思います。

そのような中、夕方の突然のニュース速報、緊急地震速報に危機感を覚えました。令和6年能登半島地震が大規模に発生し、その光景が続々と流れた時には、あの東日本大震災を思い起こしました。「なぜ、今。穏やかに新年を迎えている時に」と悲痛な思いに駆られました。被災された方々、関係の方々にお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復興を願っています。翌日には、日航機の炎上事故。なぜ、次々と、という思いに。奇跡の脱出、短時間の中で燃え盛る機体から避難した乗客乗員の皆様。日頃の訓練、冷静な判断と行動の大切さを改めて実感しました。

さて、今年の干支は「甲辰（きのえたつ）」です。甲は、「種子が厚い皮に守られて目を出さない状態や物事に対して耐え忍ぶ状態を表す。生命や物事の始まり、成長も意味する」辰は、「振るう」という文字に由来しており、「自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表す」とのことです。これまでの努力が実って夢が叶いやすい年となることを願います。

幼稚園では本日より三学期がスタートし、子どもたちの元気な声が戻ってきました。3ヶ月弱という短い期間ですが、子どもたちは進級、就学に向けて、心も体も大きく成長する時期となります。5歳児ほし組から4歳児はな組に、誕生会の司会や、動物の世話、お休み調べなど、幼稚園生活に必要な係や当番の引継ぎを行い、年長組へのバトンを渡していきます。そのような活動を通して、成長の喜び、別れの寂しさなどを感じ、互いの心が大きく育っていきます。3歳児りす組も、4月には新しい子どもたちが入園してくることが分かり、お兄さん、お姉さんになるという気持ちが育っていきます。

本年も教職員一同、保護者や地域の皆様との連携を重視し、子どもたちの健やかな成長のために教育活動の充実に努めてまいります。保護者の皆様には、保護者アンケート（学校評価）へのご協力をいただき、ありがとうございました。後日、ホームページにて結果をお知らせいたします。

本年も、どうぞよろしく願いいたします。

